

2019年6月20日

各位

東北労働金庫

通常総会のご案内と決算概況等のお知らせ

東北労働金庫（本店 仙台市 理事長 影山 道幸）の第16回通常総会についてご案内申し上げます。また、2018年度決算の概況等についてお知らせいたします。

記

1. 第16回 通常総会

- ① 日時 2019年6月25日（火）午後1時より
- ② 場所 江陽グランドホテル
〒980-0014 仙台市青葉区本町二丁目3番1号（TEL：022-267-5111）

2. 2018年度決算(2019年3月期)の概況

(1) 預金及び貸出金の状況

（単位：億円、%）

項目	2019年3月末	2018年3月末	増加額	増加率
預金残高	20,300	19,623	677	3.4
貸出金残高	11,973	11,422	550	4.8

（注）単位未満の端数は切り捨てて表示しています。

- ① 預金残高は、定期預金を中心に増加し2兆300億円（譲渡性預金含む）となり、677億円（+3.4%）の増加となりました。
- ② 貸出金残高は、住宅ローンの増加により東北労働金庫の統合以来最高の550億円（+4.8%）の増加となり、残高は1兆1,973億円となりました。

(2) 損益の状況

（単位：百万円、%）

項目	2019年3月末	2018年3月末	増減額	増減率
経常収益	28,270	28,170	100	0.3
資金運用収益	25,316	25,671	△355	△1.3
役務取引等収益	964	876	88	10.0
その他業務収益	1,844	1,078	765	71.0
その他経常収益	145	544	△398	△73.1
経常費用	23,255	23,109	145	0.6
資金調達費用	2,467	2,483	△16	△0.6
役務取引等費用	4,141	3,671	470	12.8
その他業務費用	8	152	△143	△94.3
経費	16,537	16,599	△61	△0.3
その他経常費用	99	202	△102	△50.6
経常利益	5,015	5,060	△45	△0.8
業務純益	5,273	5,010	262	5.2
実質業務純益	5,274	5,010	263	5.2
コア業務純益	4,365	4,941	△575	△11.6
特別利益	18	2	16	768.6
特別損失	369	108	260	239.8
当期純利益	3,361	3,566	△204	△5.7

（注）単位未満の端数は切り捨てて表示しています。

- ①□ 経常収益は282億70百万円、前年度比1億円(0.3%)の増収となりました。貸出金の伸長により資金運用収益の貸出金利息が増加した一方、有価証券利息配当金は残高の減少により前年度比5億75百万円減少しました。その他業務収益の国債等債券売却益に9億8百万円計上したことが、経常収益の増収要因となっています。
- ② 経常費用は232億55百万円、前年度比1億45百万円増加(0.6%)となりました。要因は、預金利息や住宅ローン伸長に伴う保険料の増加等によるものです。
- ③ 特別損失には、固定資産処分損81百万円や減損損失2億88百万円など3億69百万円(前年度比2億60百万円増加、239.8%)を計上しました。
- ④ 経常利益は50億15百万円(前年度比△45百万円)で減益となりました。業務純益は52億73百万円(前年度比2億62百万円)、当期純利益は33億61百万円(前年度比△2億4百万円)となりました。

(3) リスク管理債権等の状況

① リスク管理債権

(単位：百万円、%)

区 分	2019年3月末	2018年3月末	増減
リスク管理債権(A)	10,658	9,641	1,016
破綻先債権	1,286	944	342
延滞債権	9,113	8,278	834
3ヵ月以上延滞債権	63	212	△149
貸出条件緩和債権	195	206	△11
貸出金残高(B)	1,197,364	1,142,273	55,090
リスク管理債権比率(A)/(B)	0.89	0.84	0.05

(注)単位未満の端数は切り捨てて表示しています。数値は円単位で算出のため合計金額とは一致しません。

② 金融再生法(金融機能の再生のための緊急措置に関する法律)に基づく開示債権額

(単位：百万円、%)

区 分	2019年3月末	2018年3月末	増減
金融再生法上の不良債権(A)	10,682	9,668	1,013
破産更生等債権	4,559	3,529	1,030
危険債権	5,865	5,722	143
要管理債権	258	418	△160
正常債権(B)	1,188,136	1,134,050	54,085
合計(C)=(A)+(B)	1,198,817	1,143,719	55,099
金融再生法上の不良債権比率(A)/(C)	0.89	0.85	0.04

(注)単位未満の端数は四捨五入して表示しています。数値は円単位で算出のため合計金額とは一致しません。

(4) 自己資本比率

2019年3月期の自己資本比率は、前年度の9.85%から0.26ポイント低下し9.59%となりました。自己資本の額は27億51百万円増加し、936億43百万円となりました。

3. 2019年度の事業計画(預貸・収支の計数計画)

- ①年度末の総預金残高2兆650億円(増加額350億円、増加率1.7%)
- ②年度末の総貸出金残高1兆2,323億円(増加額350億円、増加率2.9%)
- ③経常利益32億49百万円(前年度比△17億65百万円)、業務純益35億54百万円(前年度比△17億19百万円)、当期純利益23億63百万円(前年度比△9億98百万円)

以上

[本件に関するお問い合わせ先]

- ・総会、事業計画に関する事項 東北労働金庫総合企画部 (清野・相澤) TEL 022-227-1356
- ・決算に関する事項 東北労働金庫財務部 (佐々木・縄野) TEL 022-723-1114

東北労働金庫

〒980-8661 仙台市青葉区北目町1-1 5Ace 2 1ビル 022-723-1111 (代)